

# 1



### 内胴の汚れ

普段は目にしない場所ですが、  
ここは洗濯物を入れて洗う所の外側です。  
内胴は全体に汚れます。

# 2

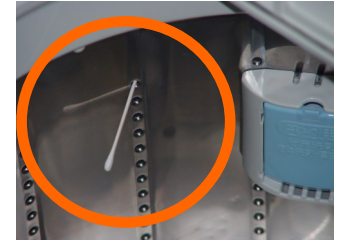


### 外胴の汚れ

ここは洗濯の水が溜まる所です。特に汚れるのは洗濯時の水面よりも上の箇所です。洗剤の入れすぎや軟膏が付いた衣類の洗いで蓄積してきます。逆に洗剤不足でも汚れます。

ワンポイント: 軟膏は水面に溜まりますから普段からお高水位より中水位でお洗濯の方が洗濯槽の洗浄は楽になります。

# 3



### 綿棒で汚れをチェックしよう!!

チェックする箇所は、内胴の穴の最上部です。

- ①綿棒を斜め上に差込みます。水面より上の箇所です。
- ②綿棒を外胴に当てながら内胴をゆっくり1回転します。
- ③綿棒の頭に少しでも汚れが付いたら洗浄してください。

# 4



### 洗浄は12時間コース

汚れ具合で洗浄時間を長くしますが、一番簡単で効果的なのは、洗濯機を使わない夜から朝までの12時間コースなどです。  
汚れが頑固な場合は24時コースで、途中で洗濯機を回すと効果的です。

※軟膏は最も落ち難いものですからお湯は40度～60度にして12～24時かけてください。

# 5



### 使い方

- ①洗濯機に洗濯槽クリーナー2種類を一緒に入れます。
- ②40度のお湯を必ず最高水量まで入れます。
- ③バスタオルなど1～2枚入れて10分間回します。
- ④一時停止又は電源を切って12時間放置します。
- ⑤最後に洗濯時間を10分にして洗濯～すすぎをして完了。

注意: 電源OFFで排水される洗濯機では一時停止してください。

# 6



### 汚れが残っている場合は?

汚れ具合では1回で100%取れない場合もあります。  
写真のように洗濯中に汚れが出て来る時があります。  
徐々に無くなりますが続けて出てくる場合は、もう一度洗濯槽を洗浄してください。

※ネットに軟膏が残っている場合は別途にワセリンカットに漬けてから手洗いしてください。